

再エネ電気って、実際どう？ ～導入した人も、これからの人も～

再エネ電気導入座談会

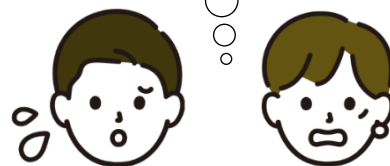
9月の環境ひろば全体会では、「再生可能エネルギー(再エネ)電気」をテーマに、参加者同士で再エネ電気に関する情報を共有する時間を設けます。

「こうやって契約したよ～」
「金額は前と比較して…」
「手続きは意外と簡単だった！」



すでに再エネ電気を導入している方に、
リアルな体験談を語ってもらいます！

「興味はあるけど、なんか不安…」
「手続きがむずかしそう…」



導入について迷っている方も大歓迎！
不安や疑問を共有して、前に進むきっかけに。

【第 247 回環境ひろば全体会】(当日直接会場へ)

日時:令和 7 年 9 月 21 日(日) 会場:会議室 201(市役所2階)

東京都「里山へGO!」国分寺市民優先版開催！

7月26日(土)9:30～12:30 姿見の池緑地保全地域で実施しました。
この行事は、東京都主催で、姿見の池緑の会、国分寺市にふるさとをつくる会が
協力し、実施。猛暑の中、親子22名が作業体験、クラフト等に挑戦しました。
この行事の狙いは、東京都の新たな緑のプロジェクト「東京グリーンビズ」・東京の
緑を「まもる」、「育てる」、「活かす」プログラム構成となっています。

- ・生物多様性について学び・現状を知る:姿見の池保全地域の植物観察
- ・まもる、育てる:下草刈り、樹木伐採・枝落とし
- ・活かす:学習の場(観察&クラフトづくり)、遊びの場、癒しの場

実施スタッフには、作業指導資格取得者、自然体験活動指導者に東京都派遣
看護師も加わり、安全を最優先モットーに進行、終了することが出来ました。
東京都が実施したアンケートでは、次のような感想がありました。

- ・群生ではなく、様々な植物が多く感動した。
- ・湿地の自然は、ほとんど知らなくて楽しかった。
- ・水鉄砲を作ってみたかった、的あてがとても楽しかった。
- ・なかなか近隣で参加したことがなかったので、参加できてよかった。
- ・詳しく説明して頂き、時間が少ないくらいでした。また参加したい。
- ・冷たいお茶が助かりました。(環境ひろば会員 白木昭憲)



植物観察



作業体験:下草刈り

【7月の環境ひろば「デザイナーさんとえがこう！みんなに伝わる再エネでんき」を開催しました！】

令和7年7月13日(日曜日)の環境ひろば全体会では、グラフィックデザイナー・木村覚さんを講師に迎えたワークショップ「デザイナーさんとえがこう！みんなに伝わる再エネでんき」を開催しました。当日は小学生から大人まで幅広い年代の方にご参加いただき、再生可能エネルギーの仕組みを、ゲームやアニメーションづくりを通して楽しく学びました。



ワークショップの序盤では、「絵のちからクイズ」と題して、イラストやピクトグラムを見ながら、その絵が何を伝えようとしているかを講師から参加者に問いかけ、意見を出し合い、「こう見える！」「たしかにそれもあるね」と活発なやりとりがあり、伝えたいことを伝えるには工夫が必要だと楽しみながら学びました。

つづけて、「電気は混ざる」「再エネでんきを応援する」というテーマをゲーム形式で体験しました。「電気は混ざる」では発電所役となってピンポン玉を筒に入れることで、発電された電気は混ざって家庭に届く仕組みを体感。「再エネでんきを応援する」では、カードやイラストを使ったロールプレイングで、環境価値のある電気を選ぶことで再エネ発電が広がる流れを学びました。遊びながら理解が深まる時間となりました。

後半では、各グループがそれぞれ「電気はまざる」「再エネでんきを応援する」をテーマに、背景やアイコンパーツを使って撮影するコマ撮りアニメーションの作製に挑戦しました。

チームごとのテーブルでは、の専用アプリを使って、参加者が協力しながら撮影と編集を進めていきました。限られた時間の中で、どちらのグループも工夫を凝らしながら、動きや表現にこだわったアニメーション作品を仕上げました。



さいごに、会場内で上映し、参加者から大きな拍手と歓声が上がり、作品を作り上げた喜びと、伝える楽しさが感じられる充実した時間となりました。

〈ワークショップを終えての環境ひろば会員からの意見〉

- ・「参加者のいきいきとした姿を見られてよかった。」
- ・「最後にまとめが欲しかった。ゲームやアニメ作製を楽しむだけでなく、再エネを理解するという目標につなげなければならない。」



完成した
動画は
ここから

環境ひろばのお知らせ

9月21日(日)午前10時～正午 市役所 会議室201(泉町2-2-18)

『環境ひろば』は、環境(保全、回復、創造)について市民・事業者・市が自由に意見交換を行う場です。皆様のご参加をお待ちしています。

(あとかき)

昨今、記録的な猛暑が続く中、「デザイナーさんとえがこう！みんなに伝わる再エネでんき」のワークショップが開催されました。

猛暑や集中豪雨等の発生の要因は、地球温暖化にあると言われており、その対策が私たちの行動に求められています。国分寺市は「国分寺市ゼロカーボン行動計画」を策定し、ホームページで公表しています。

推進の一環としてのワークショップ開催は、“市民こぞっての取組”に、期待されています。(白木)

国分寺市環境ひろば事務局

国分寺市 まちづくり部 環境経営課
〒185-8501 国分寺市泉町 2-2-18 市役所3階

TEL:042-312-8663(直通)

FAX:042-325-1380

Eメール:kankyoukeiei@city.kokubunji.tokyo.jp